



**KOFU21**  
Chartered 1990

THE SERVICE CLUB OF Y.M.C.A.  
**THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU 21**

山梨県甲府市中央5丁目4-11  
山梨YMCA青少年センター  
〒400-0032 TEL 055-235-8543  
FAX 055-235-8653

**国際会長主題**            Mission with Faith 信念のあるミッション  
**アジア会長主題**        Through Love, Serve 愛をもって奉仕をしよう  
**東日本区理事主題**    原点に立って、未来へステップ  
**あずさ部長主題**        ワイズメンとして一歩前進  
**甲府21会長**            小さなことを忠実に行動

2015  
12月号

**2015年12月クリスマス例会**

日時 2015年12月13日(日)17:00~20:30  
会場 YMCAセンター  
開会点鐘 駒田勝彦会長

第1部 礼拝  
司式 清藤城宏メン 奏楽 五味優子メネット  
説教 森 容子牧師 (日本基督教団 峡南教会)  
(プログラム別紙)

第2部 例会・入会式  
司会 清藤城宏メン  
ワイズソング・ワイズの信条  
会長挨拶 駒田勝彦会長  
ゲスト紹介 駒田勝彦会長  
ハッピーバースデー  
入会式 (プログラム3ページ)  
司式 駒田勝彦会長  
入会者 荻野清氏 小澤智之氏  
立会者 標克明あずさ部長、野々垣健五メン、  
茅野崢メン

アトラクション (プログラム3ページ)  
独唱 杉田博子さん  
伴奏 田中美緒さん  
演奏者紹介 野々垣健五メン

第3部 祝会  
司会 清藤城宏メン  
食前の祈り ワイズディナー  
オークション(進行:相川貴宏メン 薬袋勝メン)  
諸報告  
YMCAの歌  
閉会の点鐘 駒田勝彦会長

**★今月の聖句★**

イエスは、ヘロデ王の時代にユダヤのベツレヘムでお生まれになった。その時、占星術の学者たちが東の方からエルサレムに来て、言った。「ユダヤ人の王としてお生まれになった方は、どこにおられますか。わたしたちは東方でその方の星を見たので、拝みに来たのです。」これを聞いて、ヘロデ王は不安を抱いた。エルサレムの人々も皆、同様であった。王は民の祭司長たちや律法学者たちを皆集めて、メシアはどこに生まれることになっているのかと問いただした。彼らは言った。「ユダヤのベツレヘムです。預言者がこう書いています。『ユダの地、ベツレヘムよ、お前はユダの指導者たちの中で決していちばん小さいものではない。お前から指導者が現れ、わたしの民イスラエルの牧者となるからである。』」そこで、ヘロデは占星術の学者たちをひそかに呼び寄せ、星の現れた時期を確かめた。そして、「行って、その子のことを詳しく調べ、見つかったら知らせてくれ。わたしも行って拝もう」と言ってベツレヘムへ送り出した。彼らが王の言葉を聞いて出かけると、東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上に止まった。学者たちは其の星を見て喜びにあふれた。家に入ってみると、幼子は母マリヤと共におられた。彼らはひれ伏して幼子を拝み、宝の箱を開けて、黄金、乳香、没薬を贈り物として献げた。ところが、『ヘロデのところへ帰るな』と夢でお告げがあったので、別の道を通って自分たちの国へ帰って行った。(マタイによる福音書2章1節~12節 森 牧師 選)

**ワイズメンズクラブ モットー**

『 強い義務感をもとう  
義務はすべての権利に伴う 』  
『 To acknowledge the duty  
That accompanies every right 』

**12月の誕生者**

(メン) 薬袋 勝(15) 茅野 崢(17)  
(メネット) 寺田 岸子(7)

2015-2016年度 12月

会 長 挨拶

駒田勝彦会長

<シクラメン> (和名「篝火花(カガリビバナ)」)

シクラメンにはこんな寓話があります。『草花の好きなソロモン王が王冠にふさわしい花のデザインを取り入れようと、様々なお花をお願いをしましたが、恐れ多いとことごとく断られたそうです。しかし、「シクラメンの花」だけが承諾してくれたので、心から感謝をすると、「シクラメンの花」はそれまで上を向いていましたが、恥ずかしさと嬉しさのあまりにうつむいてしまい、下を向いて咲くようになったそうです。』八巻 孝HP他参照 この花をヘブル語で「ラケフェット」と呼びます。また「ネゼル・シュロモー【ソロモンの冠】」という名誉あるニックネームを持っています。花言葉は控えめな愛情を示す「内気」「はにかみ」「遠慮がち」「絆(きずな)」「嫉妬」「愛情(白)」「清純」等があります、しかしシクラメンの「シ・ク」は、「死・苦」に繋がり赤い花は血をイメージすることから、キリストの生涯を示すともいわれます。寒さに比較的耐える性質を持つシクラメン、ハート型をした葉の独特のシクラメンを観ていると、この1年耐えることがあったか、ハートを示すことがあったか、下向きに咲いたかと振り返る時となりました。甲府21のみなさん、上に昇るように咲くシクラメンのように人生もクラブも進みましょう。



11月13日—14日に行われました当クラブ初の25周年記念1泊特別例会に25名の参加を得て楽しい時を持つことができました。それぞれの方がお力を出していただき(甲府21クラブのタラントは凄い)スムーズな行動ができましたこと、無事に帰宅できましたこと、心から感謝と御礼を申し上げます。思えばこのことは、7月キックオフ例会「会長方針」で提案させていただき皆さんの総意をもって実行できました。私は今回の行事について「何事にも時があり 天の下の出来事にはすべて定められた時がある。」コヘレトの言葉を実感します、皆様の思い、健康、それぞれの準備、色々な条件が整い実施できたことは正に時があったと思います。過去には日帰りのハイキングもありました、ワイズメンズクラブ区大会への参加のための車での旅行もありましたが、今回はクラブ独自の計画でOBも参加していただき行くことができたのは奇跡に近いことだと思っています。お気付きのこと、反省事項は多々お有りのことかと思えます、そのことは会長のいたらなさとしてご容赦していただければと思います。これからも甲府21クラブがYMCAのため、地域のために力を合わせて行きたいと思えます。

12月クリスマス例会は、2名の方が入会してくださいます、これにより今期目標21名になり、平均年齢も下がってくる嬉しい喜びのクリスマス例会です。甲府21クラブは、3年連続クリスマス例会に入会者を迎えることになりました。

以上

### 「2016年1月新年合同例会」について

甲府ワイズメンズクラブ会長 秋山 仁博

今年の計画書の中、会長方針にも書きましたが、他クラブとの交流事業も友情を深め、他クラブの良い所を目にする、重要な事業の一つです。そして、甲府21クラブとの互いにコミュニケーションを取れるように、新年合同例会を下記に企画しました。新年スタート例会ですので、緊張の中にもリラックスモードで臨みたいと思っております。ご参加をお待ちしています。

日時:2016年1月12日(火) 会場:「ホテル談露館」 会費:¥5,000円 参加人数確認:2016年1月7日(金) までに FAX かメールで FAX 226-2197 メール akiyama@shinsei-d.com

### 11月のデータ (在籍数18名)

11月(25周年記念親睦旅行)例会出席者数	15名	ゲスト2名、メネット8名	計25名
11月第二例会出席者数	14名	ゲスト2名、メネット1名	計17名
出席率 15/18	83.33%		
ニコニコ募金	0円		
ニコニコ募金累計	15,101円		

## 甲府21クラブ 入会式プログラム

日時 2015年12月13日(日)午後5時30分 進行者 駒田勝彦会長

進行者 開式の言葉

入会者:荻野清さん、小澤智之さん

立会人:前に整列

(駒田勝彦会長、標克明あずさ部長、野々垣健五メン、茅野崋メン)

1.入会者紹介 (野々垣健五メン)

<室灯消灯>

2.キャンドル点灯 (進行者⇒入会者その後順次立会人へ)

3.入会式 式文朗読(会長) 入会者は式文に応じて回答

4.ワイズバッチ 装着 (会長から入会者へ)

5.メネットバッチ 装着 (メネット会長から)

6.入会者と会長・立会人握手

7.キャンドル消灯

<室灯点灯>

8.歓迎の挨拶 (会長)

進行者 閉式の言葉

## アトラクション

～プログラム～

冬の星座

冬景色

赤とんぼ

この道

ベツレヘムの街に

おめでとうイエス様

アベ・マリア

シューベルト

マスカーニ

カッチーニ

## ★入会者プロフィール

### 荻野清(おぎの きよし)氏

生年月日 1954年10月19日

出身地 笛吹市石和町

血液型 O型

最終学歴 青山学院大学

社会人デビュー 株式会社 岡島(1979/4/1)

現在 会社役員



水という物質に魅力を感じ、自身としての“H<sub>2</sub>O 及び水素水”の探求に努めている昨今です。本年4月から山梨を拠点に、東京間を行き来しています。

### 小澤智之(おざわ ともゆき)氏

私はこれまで、テレビ山梨の報道記者や株式会社東宝映画の製作部員など、主に映像の仕事を中心にやってきました。2015年の8月に野々垣様がかかわっている山梨 YMCA 将来計画検討委員会の活動に参加したのをきっかけに、子供の頃にお世話になった山梨 YMCA に恩返しができるかと考え、甲府21ワイズメンズクラブに入ることになりました。これまでの仕事の知識を役立てていきたいと思いますので、宜しく願い致します。



## ●●●● 今後の予定 ●●●●

- |                           |             |         |
|---------------------------|-------------|---------|
| ○12月15日(火) 第2例会           | YMCAセンター～若奴 | 18時30分～ |
| ○1月12日(火) 新年合同例会(甲府クラブ主催) | 談露館         | 18時30分～ |
| ○1月20日(水) 第2例会            | YMCAセンター～若奴 | 18時30分～ |
| ○2月2日(火) 例会               | YMCAセンター    | 19時～    |



## 11月例会報告(25周年記念親睦旅行)

書記 寺田喜長

日時 11月13日(金) 9:40～

会場 25周年記念旅行バス車中

出席者

メン 相川、稲垣、鎌田、功刀、駒田、佐藤、清藤、  
寺田、野々垣、廣瀬、古屋、葉袋、松村(禎)、  
松村(豪)、山縣

メネット 相川、駒田、清藤、廣瀬、古屋、葉袋、  
松村(仁)、山縣

ゲスト 荻野氏 計 24名

司会=佐藤メン、一言=相川メン

初司会の佐藤メンの名調子司会で、異例の車中移動



例会となりました。駒田会長の開会宣言にて始まり、ワイズソング、ワイズの信条、相川メンの聖句と一言、そして25周年記念旅行に

多数のかたの参加に感謝し、楽しく、より親睦を深めてくださいとの会長挨拶が有りました。最年少の廣瀬メンのハッピーバースデーを祝い、諸報告は、11月26日の「明日の山梨YMC Aを考える集い」について野々垣メン、松村(豪)メンより趣旨説明と会員の出席要請が有り、駒田会長の閉会宣言にて車中移動例会は御後が宜しいようで速やかに終了となりました。

## 設立25周年記念旅行記

古屋 秀樹メン

1990年11月からちょうど25年。私たち甲府21ワイズメンズクラブはチャーターから四半世紀という大きな節目を迎えました。通例では25周年記念事業として、広く他クラブの皆さんを招いての記念例会を盛大に開催するところですが、今回は会員一同で相談した結果、華々しい記念例会は30周年に持ち越して、今回はクラブのメン・メネットだけでこれまでの思い出を語りながらゆっくり楽しむ行事にしようということとなり、25周年記念旅行(1泊2日のバス旅行)を実施することになりました。これまで東日本区大会な



どへ有志数人で旅することはあっても、クラブとして揃って旅行をするというのは初めての事です。夏前から日時と場所を話し合い、最終的に選んだのは紅葉の季節にお隣静岡の伊豆への旅という案。海と富士山(我々からすると裏富士ですが)と、新鮮な海の幸を目当ての旅行となりました。メンの参加は、現メンバー18名のところ、残念ながら都合が付かなかった茅野メン、興水メン、奈良田メンを除いた15名に加えて、12月例会で入会式を行う予定の新人荻野メン、そしてOBへの声掛けに唯一人応じ、わざわざ京都から参加して下さった石若メンの17名です。それに8名のメネットが加わり総勢25名での旅行となりました。いまどきの旅行は旅行代理店にお任せするのが主流ですが、それではつまらないし、高くつくし、手作りの旅に慣れた相川メンの指導の下、静岡の海は自宅の庭の池のごとき、元日本代表ヨットマンの廣瀬メンが選定し手配した厳選コース：朝霧高原、伊豆の国パノラマパーク、修善寺温泉、天城峠、河津七滝、稲取温泉宿泊、城ヶ崎観光船遊覧、熱海、芦ノ湖、御殿場という魅力に富んだ旅程を組んでの旅となりました。

11月18日朝9時、集合場所の愛宕町教会を出発、途中、地元スーパーオギノ城東店で飲み物とつまみを購入した城東組6人を拾ってよいよ旅行が始まりました。駒田会長の発案により、出発早々、車中での11月例会を開催。司会は佐藤メン。ワイズソング、ワイズの信条、相川メンの聖句と一言、会長挨拶、YMC Aの歌という短縮型。相川メンの一言は、所属教会の牧師から与えられた聖句によって、現在の自分自身の信仰を見つめているという内容で、相川メンの貴重な証を聞くことができました。(ここまで寺田書記の例会報告とダブったかもしれません。どうかご容赦ください。)

例会終了後、城東オギノで買い込んだビール（もちろんソフトドリンクも）、日本酒、おつまみ等を車内に回し、功刀メンの乾杯の発声で第一次宴会が始まりました。久しぶりの朝からのビールは胃にしみ渡ります。ところが功刀メンは乾杯の発声をしたものの、ご自身は自らに課したルールにより 11 時 30 分まではアルコールは我慢とのこと。そんな訳で 11 時半を待って改めて二度目の乾杯となりました。バスは精進湖線を通り抜け朝霧へ。途中、曇り空模様ながら富士山（我々からする表富士です）もその美しい姿を真っ盛りの紅葉の中に見せてくれました。

富士市から新東名をひた走りそのまま伊豆半島へ突入。最初の目的地、伊豆の国パノラマパークでバイキングの昼食を取った後、7 分間のロープウェイで上った



標高 452 m の高台から半分雲に隠れた富士山と駿河湾をバックに最初の集合写真を撮りました。

次に向かったのは修禅寺。修善寺駅前の廣瀬夫妻の知り合いの老舗和菓子店「和楽」で美味しい和菓子を沢山仕入れた後、修善寺温泉の街並みを散策しました。山梨では見ることができない風情豊かな温泉町です。町名は修善寺温泉なのに源頼家ゆかりのお寺の名前はなぜか修禅寺？

さて、ここまでゆっくり見学して来たために時間が押してしまい予定していた河津七滝はパスとなり、今夜のお宿、稲取温泉「いなとり荘」へ直行となりました。宿へ到着後、まずはメンは全員が温泉を満喫、な



ぜかメネットはそのまま部屋でおしゃべりを続けたまま宴会へ突入となりました。酔ってしまう前に



と集合写真を撮った後、駒田会長の挨拶、佐藤メンの乾杯の発声、ゲスト石若メンの挨拶と続き、しばらく



新鮮な海の幸を思う存分味わいお酒も進んだところで恒例の参加者全員のショー

トスピーチとなりました。皆さんの個性あふれるスピーチが続き、ワイズ経験の長短に拘わらずワイズであることの幸せを心から共有するひと時でした。最後に



寺田メンから中島メンのことが話され、全員で中島メンを思い出しながら感慨深く 25 周年記念のメイン宴会を閉じました。宴会終了後、飲み足りないメン達は直ちに幹事部屋に







集合。持参の日本酒、ワイン、ウイスキー、ビールで再び乾杯です。しばらくしたところで、

入浴を済ませた若手？メネットも加わり幹事部屋は定員大オーバーでの二次会宴会場となりました。歓談が進むうち、話題はいつの間にか、道路拡張への対応という大きな課題を抱えて曲がり角にある山梨YMCAとワイズとの関係へ。京都YMCAの理事でもあり京都ワイズの重鎮石若メンから貴重なサジェスチョンも



いただきながら、真剣な議論となりました。これも宿泊旅行だからこそ出来たことだと思います。いつまでたっても話は尽きませんでしたが翌日のこともあり解散です。

翌朝、皆さん暗いうちから目が覚める年齢です。毎朝の習慣で散歩する人、早朝の温泉をゆったり楽しむ人など、天気は雨となりましたが、全員が爽やかな朝を迎えました。朝食はお刺身もある品数豊富な和洋バイキング。こんな時とばかり普段の2倍以上？たらふく食べたのは私だけではなかったはずです。

雨の中、9時に宿を出発、予定していた城ヶ崎遊覧船は欠航との情報が入り、熱海経由で箱根へ直接向か



うことになりました。昨夜の二次会では議論に集中して飲み足りなかったメンバーを中心に、バスが発券するや否や、早速ビールや日本酒での乾杯となりました。そんな車中、今回の旅行の実質的な幹事を務めてくれている廣瀬夫妻がマイクを握り、廣瀬メンのガイドの中、まさみさんが、伊豆大島の「ミスあんこ」だったことが紹介され全員が大納得。続いて、まさみさんの「あんこ椿は恋の花」と「天城越」の歌声にバスの中は大喝采となりました。

そうこうしているうち、熱海の町中を走り、天気が良いれば絶景が見られたはずの十国峠を通過して箱根芦ノ湖畔



の箱根園へ。昼食でも酒飲み達はビールと熱燗を注文。それにしても21ワイズは呑み助が揃ったものです。昼食後は城ヶ崎遊覧の代わりに芦ノ湖の遊覧船へ乗船することになりました。霧雨煙る中、大きな遊覧船は







ゆっくりと湖を航行。船の動きのように、皆それぞれゆったりした時間を過ごす一時となりました。次はいよいよ最後の目的地の御殿場の鈴廣へ。蒲鉾はもとより、ここまで購入を我慢してきた魚の干物もほぼ全員が購入し、立派なお土産となりました。御殿場駅に着きここで石若メンとお別れです。本当にご参加ありがとうございました。

後は甲府へ帰るばかり、東富士道路、河口湖、御坂を通り、予定の17時前に無事甲府へ到着。事故も怪我也も具合が悪くなる人も無く、二日目雨が雨だったこと以外は、本当に守られて充実した、25周年を記念するのに相応しい楽しい旅行となりました。駒田会長、相川メン、そして幹事を務めてくれた廣瀬夫妻、本当にありがとうございました。

30周年も旅行を行い、廣瀬メネットの生まれた伊豆大



島を目指そうという話もありました。果たしてどうなることでしょうか。以上、長くなりましたが25周年旅行の報告といたします。

## 会 員 ペ ン リ レ ー

佐藤 重良メン

### ものづくり(建築)は 夢の具現化であり 楽しきもの

秋の空から木の葉が風に乗りくるくと舞い落ちるように 川の水が山から海に向かって流れるように 建築物は 風・光・自然と共生し周辺の風景に融けこみ 自然の摂理に見合った物であることが望ましい

しかも その場所に在ることに テーマ有り 存在感が在り 美しさがほしいものである

建物は 発注者の要望を聞き 平面・外観など(大きさ・高さ・色彩・資材・労力等を組み合わせ)自由にできる(但し 法を順守し いろいろな制約と予算の範囲で設計図を作成されての前提)が地域の環境を壊すようなものであってはならない 地域に溶け込み

地域の人に いつも親しみを持たれる 建物用途に合った 存在感のあることが望ましい

建築物は 法と歴史と諸々の知識・知恵・感性などにより 完成された設計図を基に 多くの匠(職種)が 多くの建築資材を使い お互い連携し合い 日程と複雑多岐なる手順に従い造られる

何にも無い土地に 設計図を基に 築くのであるから 設計者も施工する人も責任も重大である とともに 大変やりがいのある(社会貢献できる) 楽しい仕事でもある

・私が建築の仕事をする上で日ごろ心掛けていること・  
(実行しようとしてできていないことも含みます・願望も入りますが)

建物を作るに当たり オーナー様の要望をよく聞く その上で オーナー様のご希望に添えられるように 専門家として 土地や地域の条件に見合った物を作るために 持てる知識・情報・経験を充分発揮してまとめてゆく 当然のことであるが予算の範囲内に収めること 後々予算でトラブルをなくするように 細心の注意をして進めなければならない 当たり前のことであるが 大事なことである

オーナー様は何を求められているかを 的確に把握する 的外れにならないように

よく聞くこと そのご要望に対して 具現化し提案(1案で

なく2案あると良い)する

手順として1ご要望を聞く2提案する3御意向の確認4だめなら再提案 これを繰り返す

提案が 納得されたら 了解の上 次のステップに進む  
この過程が大切である

以下は 私が心掛け・注意しているものです

・・・他の人(設計者・施工者)は別の考え方がありますので 参考程度にしてください

### 提案するに当たり 事前に調査・資料作成するとき 要点 (佐藤のおすすめ)

1 土地の確認・・・すでに購入された土地に建設することが多いが 土地は購入前に下記事項をチェックして 購入することが大変有効である

#### \* 土地に関する法と状況のチェック

- ・公図と実測の確認・都市計画の地区・地域・用途 ・市街化・調整地域かの確認・軟弱地盤でないことこの確認 ・杭が必要かの確認・液状化は無いか・過去に洪水・鉄砲水・土石流の恐れはないか・地下水の高低・湿地帯でないか・地盤の排水は良いか・隣地との段差 ・隣家の窓 ・日当たり・日陰・通風・樹木の影・道路との段差・交通状況・雨水の流れ方向・近隣との側溝
- おすすめ・・・固い地盤(杭の不要)・盛土のしていない
- ・水はけ良好の土地が良い

所番地に 川・田・沼・水・沢など水を連想するような地番は念入りに調査した方が良い

2 建物に関して(住宅)・オーナー様の目的を しっかりつかみ テーマがぶれないように

- ・建物は用途・環境に合った 美しく存在感のあるもの 決して周辺の環境を壊すものではない
- ・その建物があることにより 親しみを感じられるもの
- ・建物の機能・使い勝手よく・不具合の出にくいようにすること

できる限り メンテナンス不要な素材を選定し配置し造る

- ・住む人が 明るく・楽しく・癒される雰囲気づくり・リビング・食堂・寝室等
- ・住む人の絆を強くする工夫 ・部屋の配置
- ・健康に配慮した平面計画

3 環境負荷を出来るだけ少なくする 建物とする(木造の場合)

建築物は多くの資材の組み合わせることで 完成されています 建築素材をうまく利用して組み合わせ ライフサイクルコスト(建築から取り壊すまでの費用)が できるだけ安くなることを念頭に造る

・木造建築は環境負荷が少なく リサイクル可(持続的循環できる優れたもの)

国産材を使用することにより 国土の山が生きを吹き返す(国土の2/3が森林)

建物を壊しても再度 自然に返せる

解体材を燃やすと エネルギーになる などのメリットが多い

断熱性能大・湿度調整能力・・・よって

特に幼児・高齢者・健康に良い

・長持ちさせること 壊れにくい

・剥がれにくい素材の使用

・省エネルギーであること・・・外壁・屋根・窓の断熱性能

・自然のエネルギーを効率よく 取り込むこと

・逆に遮断も考慮する

太陽の光線・太陽熱・風通し・樹木の利用

・電力・ガス・水道量の消費を少なくする設備 ・暖冷房

・照明・給湯設備

・雨水を有効利用する工夫 井戸があれば

井戸の活用

4 地震対策(木造住宅の場合)

基礎の構造(べた基礎)・地盤改良・くいも含め検討

土台・柱・壁・屋根・床組の耐震補強

木造なら構造材は 4寸角以上

(5寸角なら尚良いが コストが上がる)

屋根は瓦より 金属屋根が軽くて良いがメンテは必要

5 雨・大雪・大風の対策(木造住宅の場合)

軒の出を 最低でも450mm以上

(おすすめ600mm以上)とする

建物を風雨から守ってくれる

雪止め金物

雪が隣地に 落下しないかのチェック

特に 太陽光パネルの乗っている屋根は

特に注意が必要

大雪に耐える 屋根・庇の構造

雨樋受け金物の間隔は450mm以下

(おすすめ)とする

6 湿気・害虫対策

・床下からの湿気対策 ・床下がジメジメしないように 湿気対策をする

・地盤から1階床までの高さを500mm以上(おすすめ)とする

・シロアリ等の害虫対策・・・同上・風通しよく 乾燥させる

・結露防止・・・窓の断熱・2重サッシ・壁・床・天井・屋根の断熱



## 7 アレルギー対策

新建材・塗装等による  
対策・材料の選定と換気

## 8 防犯・防災

セキュリティ万全にする 防犯灯の設置  
火災からの防護・屋根の防災・火災報知器の設置  
窓の防犯・格子と鍵

## 9 バリヤフリー

・平面計画 ・床の段差なくする・廊下幅  
・ドアの大きさ・車いす対応  
・浴室・トイレの大きさ ・各所手摺設置  
・2階のEV

## 10 アメニティ

・オーナーの夢の具現化  
全体に安全・安定・ゆとり感の 感じられる  
(おすすめ)  
・玄関アプローチ・お庭・植木の配置・遊び心  
(ポイントを絞り) 趣味の考慮

以上 全般ですが 具体的には個々の土地・地域・住む人・近隣等いろいろな条件を考慮して 提案し 住む人の夢を実現のため 具体化してゆかねばならないと考えています

以上は佐藤の理想です今日現在実現できていないので 毎日が挑戦です

完

## 山梨県障害者フライングディスク競技大会 参加報告

寺田 喜長メン

日時 2015年11月23日(祝) 10:00~15:00  
会場 小瀬山梨中銀スタジアム  
参加者 メン 相川、松村(豪)、寺田、葉袋  
メネット 相川、松村(仁)  
露木総主事 合計7名

甲府21クラブが協催していますこの競技大会も14回目を迎え、山梨県障害者フライングディスク協会の方々の並々ならぬご尽力に敬意を表します。この大会は障害のある方が身体を動かすきっかけづくりに、あるいは日々の練習の成果を発揮する場を提供し充実した生活の一助に、また社会参加の一步となることを願い開催されています。

競技はアキュラシー競技とディスタンス競技の2種目

に分けて  
おり更に  
アシュラ  
ー競技は  
前方の約  
1メート  
ルの輪を



めがけてディスクを投げ枠内を通過したディスクの枚数を競い、障害の身体能力、年令に合わせてゴールの輪までの距離を3m、5m、7mとし各クラスごとに枚数を競います。ディスタンス競技は年齢別に分かれてディスクを如何に遠くまで投げるかを競います。慎重になかなか投てきしない選手や、逆にディスクを受け取るとすぐに投げる選手、県代表として大きな大会に出場される選手の型にはまった一連の動き等、一生懸命競技される選手の方々に感動しました。私たちは表彰式のお手伝いで1~3位までに特製メダルと記録票をお渡しし、メダルに届かない競技者には記録票をお渡し最後に選手の方々の健闘を称えて万歳三唱をして表彰式を盛り上げます。ニコニコ笑いながら一諸に万歳する選手、はにかんで小さく手を挙げる選手、皆さん笑顔で表彰式を楽しんで頂きました。特製メダルは甲府21クラブが製作費を援助し、今日参加している「ゆあ〜ずあんどゆうず」の施設の皆さんが作られたビスケットメダルです。オリンピック選手をまねてメダルをかじり半分食べてしまった選手もいました。葉袋メンと露木主事が午前中で帰られ万歳の声小さくなる恐れを懸念しましたが、大学生のボランティア2名が助っとに来て下さり無事元気な掛け声の表彰式を最後まで続けることが出来ました。例年と同じことをしているのですが、なぜか最後に「今年は疲れたね〜。来年は大人数が参加できるようにしないとしんどいね」との弱音も出ました。皆、年齢を重ねましたね!



# 11 月 第 2 例 会 報 告

書記 寺田喜長

日 時 2015 年 11 月 17 日(火)18:30～

場 所 YMCAセンター

出席者 相川、稲垣、鎌田、駒田、茅野、功刀、寺田、  
野々垣、古屋、廣瀬、松村(豪)、松村(禎)、  
葉袋、山縣 14 名

ゲスト 荻野清さん、小澤智之さん、廣瀬まさみメネット  
計 17 名

## 議題

### 1、クリスマス例会について

日時 12 月 13 日午後 5 時より

場所 山梨YMCA

プログラム

#### \*クリスマス礼拝

司会 清藤城宏メン、奏楽 五味優子メネット、  
説教 森容子牧師

#### \*入会式

司会 駒田勝彦会長、

立会者 茅野崚メン、野々垣健五メン、

\*アトラクション 杉田博子さんの独唱

\*祝晚餐会 司会 清藤城宏メン

\*オークション 進行 相川貴宏メン、葉袋勝メン

### 2、45歳以下の会費について

前回例会で保留となりましたが、会計提案の年間必要経費35,000円にて承認されました。

高年齢会費については該当者が出た時に検討する事としました。

### 3、入会者について

荻野清さんの他に新たに小沢智之さんの入会を承認し、クリスマス例会にて2名の入会式を行う。

### 4、フライングディスク大会協力について

11 月 23 日(月、祝)中銀スタジアム

参加者 松村(豪)、駒田、相川、寺田、

集合時間 松村(豪)メンより連絡を参加者に伝える。

### 5、次年度以降の会長について

2016～2017 年度 松村禎夫メン

2017～2018 年度 稲垣浩司メン を確認

### 6、その他

・「明日の山梨YMCAを考えるつどい」

日時 11 月 26 日(木)18:30～

会場 びゅあ総合

・12 月ブリテン締め切り 12 月 5 日

・12 月第二例会 12 月 15 日(火)18:30～

・ワイズポテト3点セット代金は2,200 円/箱です。  
駒田勝彦会長に代金をお渡しください。

・甲府21、富士五湖、草津の3クラブ合同例会は  
2016 年 4 月 16～17 日の予定です。

担当 草津クラブ

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆ 山梨YMCA 通信 ☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

総主事 露木 淳司

YMCAの会館は取り壊しになります。このことをもっと関係各位並びに知ってもらい、YMCAと共に進めて行く新しい街づくりを共に考えようというねらいの下に、11 月 26 日、びゅあ総合にて「明日のYMCAを考えるつどい」が開催されました。当日はワイズメンやメネット、ぶどうの木の方々を中心に、総勢 70 名余りが集まりました。甲府 21 ワイズで将来計画検討委員の野々垣健五氏によるプレゼンによれば、これは千載一遇のチャンスであり、YMCAが大きく飛躍するための秘策はいくつもあることが紹介されました。今後もFOR ALLをキーワードとする新しいグランドデザイン、夢の計画実現に向けて歩みを進めていきたいと願っております。

そのFOR ALLを象徴するイベント「YMCAバザー」の会計報告がまとまりました。総収入は 105 万円、収益は 76 万円(昨年より約 10 万円減)です。ワイズ関連では甲府ワイズのびゅくり市 225,160 円、北海道チーズ 33,000 円、野菜と果物 29,300 円、荒川商店 9,400 円、メネットのパウンドケーキ 25,000 円、アクセサリー20,000 円、甲府 21 ワイズのじゃがバターは 6,150 円、古書コーナー15,315 円、メネットの喫茶・手芸 41,051 円、富士五湖のおもちゃ 3,000 円、栄村の商品 8,239 円などとなっております。天候も良く、献品協力者数や入場者数はますますでしたが、数字が伸び悩んだのは各家庭にある品々が少なくなっているのが原因かと言われています。反省会では新たなタイプの出店、飲食関連をもっと豊かに、など来年に向けてのアイデアが出されています。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆